

令和4年度 飯綱町新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業実績及び効果検証等について

(単位:円)

No.	事業名	事業概要	事業始期	事業終期	総事業費	交付金 充当額	事業実績	効果・検証・課題等	担当課
1	医療環境整備等支援 (繰出金)	町立病院の運営の支援とコロナ対策に係る院内環境の整備を支援する。 ・院内での感染防止対策として、入院患者等との直接面会を抑制していることから、その通信手段を確保するための院内wifi環境を整備する。 ・AI問診システムの導入により、医師・看護師等の業務負担の軽減と、外来患者等の滞在時間の短縮による院内感染リスクの低減を図る。 ・新型コロナウイルス感染患者の受け入れに対応する病室等の感染防止対策のため医療機器を整備する	R4.5.18	R5.2.10	8,000,000	8,000,000	・院内wifi環境整備(LINE面会132件、オンラインでの認定調査118件)。 ・AI問診システムの導入により問診に係る時間、看護師の負担、外来患者の滞在時間(他者との接触時間)を軽減。 ・受入病室(2床)に陰圧装置を設置。人工呼吸器とその他感染対策として診療材料を整備。感染患者受入実人数30人(延べ298人)。	医療体制の整備が図られ、新型コロナウイルス感染患者の入院等治療に対応しつつ、病院運営の維持につながった。	飯綱病院
2	避難所等公共施設感染症対策事業	指定避難所におけるコロナ感染を防止するため、空調等の環境整備や密を回避するための仮設トイレ増設に係る備蓄用の資機材を整備する	R4.6.10	R5.2.22	6,012,810	6,000,000	・抗原検査キット:200セット ・フンタッチ式パーテーション:40式 ・移動式エアコン:2台 ・移動式エアコン設置に伴う動力電源工事:2台分 ・災害時組立トイレ:5基	・指定避難所(最大収容人数580名)に移動式エアコン2台を配備したことで、災害時における避難者の受入体制が整い、密回避の環境が整った。 ・フンタッチ式パーテーションを導入したことで、避難者同士の接触回避が可能となり、またプライバシーの確保が可能となった。 ・災害時のトイレ確保は重要な課題の一つであり、順次、増強していくことで利便性ととも衛生面の向上へとつなげていく。	危機管理室
3	福祉施設等感染防止対策事業	町の福祉施設(指定管理施設)でのコロナ感染を防止するため、換気対策の強化や非接触式の機器を導入することにより感染防止対策の徹底を図る	R4.5.9	R5.2.24	3,604,370	3,600,000	・デイサービスセンターひだまり園トイレ改修工事 ・デイサービスセンターふれあいの園トイレ自動水洗化と厨房環境整備工事	新型コロナウイルスの感染防止を図るために、トイレを改修し、水道を自動水洗に変更した。 衛生面が向上し、また、感染防止対策も向上し、施設を安心して利用していただくことができた。	福祉係
4	コロナ感染症対策支援事業	コロナ感染防止を図るために必要な備品購入、設備設置若しくは施設改修に係る支援。また、新型コロナウイルス感染症感染者が発生した場合の拡大防止対策に対する支援。	R4.8.19	R5.2.28	1,017,000	1,000,000	・抗原検査キット:820個 ・手指消毒用アルコール:13個 ・ペーパータオル:240個 ・非接触型体温計:2台 ・プラスチック手袋:40箱 ・アクリルパーテーション:8枚 ・ハンドソープ:6個 ・マスク:200個	新型コロナウイルスの感染防止を図るために必要な備品等を購入し、対策を講じることができた。 抗原検査キット等により感染者が発生した場合の拡大防止対策もでき、施設を安心して利用していただくことができた。	福祉係
5	地域健康増進事業	コロナ禍における地域住民の運動不足解消のため、町指定管理施設の活用による高齢者を中心とした健康増進を図る	R4.4.1	R5.3.31	2,919,940	2,900,000	【いづなコネクトWEST 健康増進リハビリ機器リース料/運営委託料】 ○いづなコネクトWESTパワリハ利用実績 ・実利用者数:59名 ・延べ利用者数:2,194人 ・1日当たり平均利用者数:6.8人	高齢者を中心としたコロナ禍における地域住民の運動不足解消のため、健康増進リハビリ機器を活用し、健康増進を図った。 多くの方に利用いただき、また、パワリハ外出訓練には多くの方に参加いただき、健康増進だけでなく、コロナ禍で希薄になった地域の良い交流の機会にもなった。	福祉係
6	低所得者世帯生活支援 給付事業(町)	コロナ禍における原油価格・物価高騰の影響を受け、生活費の負担増や収入の減少などにより困窮している低所得者世帯等への電気料金等の高騰に対する生活支援を行うため、給付金を支給する。	R4.10.7	R5.1.13	3,100,000	3,100,000	・世帯員1人 121世帯×10,000円=1,210,000円 ・世帯員2人 76世帯×15,000円=1,140,000円 ・世帯員3人 22世帯×20,000円=440,000円 ・世帯員4人 10世帯×25,000円=250,000円 ・世帯員5人 2世帯×30,000円=60,000円 ・合計:231世帯 3,100,000円支給	コロナ禍における原油価格・物価高騰の影響を受け、生活費の負担増や収入の減少などにより困窮している低所得者世帯等への電気料金等の高騰に対し給付金を支給し、生活支援を行った。	福祉係

令和4年度 飯綱町新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業実績及び効果検証等について

(単位:円)

No.	事業名	事業概要	事業始期	事業終期	総事業費	交付金 充当額	事業実績	効果・検証・課題等	担当課
7	住宅リフォーム支援事業	コロナ禍における生活の支援として、住宅リフォーム工事に係る経費のうち、物価高騰などに対応する額を補助するとともに、町内の中小事業者の受注拡大による地域経済の活性化を図る	R4.6.23	R5.3.31	11,250,000	11,200,000	・補助件数:98件 ・補助総額:11,514,000円	100件近くの住民に対する負担軽減と町内業者には補助総額の10倍の額の経済効果となった。	商工観光係
8	飯綱町応援チケット配布事業	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、減少等が生じている地域の消費喚起を促し、町内事業者を支援することにより地域経済の活性化を図る。	R4.6.3	R5.1.26	19,992,144	12,600,000	・参加事業者:38 ・精算冊数:9,651冊 ・補助総額:19,302,000円	コロナ禍における物価高騰に対し補助総額の生活支援を行うことができた。また、町内事業者に対し補助総額の2.5倍の経済効果をもたらすことができた。	商工観光係
9	応援商品券配布事業	コロナ禍における物価高騰等による生活者の支援のため、町内事業者(町内飲食店・宿泊業者を除く)で使える商品券を配布する。また、町内での消費喚起による事業者支援にもつなげる。	R4.8.1	R5.3.30	34,488,210	34,400,000	・商品券換金金額:30,597,000円 ・利用人数:10,199人(1人当たり3,000円)	コロナ禍における物価高騰に対する支援として町民10,199人に対し生活支援を行うことが出来た。町内小売り業者等に対し換金金額の経済効果があった。	商工観光係
10	指定管理施設維持支援事業	新型コロナウイルス感染症対策として、指定管理施設(温泉施設)における更衣室の密回避等を図るための環境整備を実施する。	R4.12.8	R5.3.20	1,824,680	1,800,000	○天狗の館男子及び女子更衣室 2列×5段のロッカー男女各3台をウィルス対策コーティングされたロッカーと入替え。	指定管理施設である温泉施設に対し、感染予防対策を施すことができ、町民等の福祉の場としてより安全に利用できるようになった。	商工観光係
11	農業経費高騰緊急対策給付金	コロナ禍における原油価格・物価高騰により、事業継続に影響を受けている農業事業者を対象に、経営コスト増の一部を支援することで負担を軽減するとともに、経営改善・事業継続を下支えする	R4.9.1	R5.1.31	31,440,000	31,400,000	・前年の農業収入に応じて給付 ・給付者数:497人 ・給付額:31,440千円	コロナ禍に伴う原油価格・物価高騰により、経済的に影響を受けている農業事業者に対して給付支援をしてきたことで、農業事業者の経営安定につながった。	農政係
12	公共施設等環境整備事業	農産物直売所及び付帯施設の新型コロナウイルス感染症対策強化のための環境整備(トイレ、手洗水洗及び自動ドアの非接触機会の低減、販売スペースや来客滞在スペースの確保による密防止)を図ることにより、来客者・従業員等の安心安全を確保する。	R4.9.5	R5.2.17	3,665,957	3,600,000	○農産物直売所 ・大便器設置:1基 ・大便器便座シート取替:4基 ○飯綱町横手飲食施設 ・大便器設置:1基 ・大便器便座シート取替:4基 ・小便器自動水栓取替:1基 ・洗面自動水栓取替:4基 ・自動ドア開閉装置取替:2基	農産物直売所及び飲食施設のコロナ感染症対策強化のため、施設のトイレや自動ドア等を非接触型機能を有したものに整備したことで、来客者や施設従業員らの感染症対策が図られ、安全・安心な施設運営をすることができた。	農政係
13	農産物等販売促進事業	コロナ禍において町内外のイベント販売等の対面販売機会が縮小する中、ECサイト等の販売チャネル強化を図り、新たな商流・物流を構築することにより、農業者等の売上減少を抑制し、農産物の安定的な販路確保と販売額の向上を促進する	R4.4.1	R5.3.31	3,754,740	3,700,000	・ECサイトの管理運営業務 ・ECサイトの保守管理業務	コロナ禍に伴い、町内外で開催してきた農産物の対面販売機会が縮小する中、ECサイト等による新たな販路網の拡大、また、生産者の顔が見えるサイトを構築してきたことで、農産物の安定的な販路確保と販売額の向上につながった。	農政係

令和4年度 飯綱町新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業実績及び効果検証等について

(単位:円)

No.	事業名	事業概要	事業始期	事業終期	総事業費	交付金 充当額	事業実績	効果・検証・課題等	担当課
14	オンライン教育のための環境整備事業	GIGAスクール構想によるオンライン学習等を推進するための環境整備の充実を図る また、コロナ感染拡大による学級閉鎖等が生じた場合でも、家庭でのオンライン学習ができる環境を担保する	R4.5.31	R5.3.31	1,164,460	1,100,000	・zoomライセンス:431,200円 (三水小2、牟礼小2、飯綱中2、教委事務局1) ・モバイルルーター:129,360円 (三水小3台、牟礼小6台、飯綱中3台) ・電子黒板1台:551,100円 (牟礼小1台) ・授業目的公衆送信補償金:合計52,800円 (三水小11,517円、牟礼小17,226円、飯綱中24,057円)	学びの保障を担保するため、学校休業や学級・学年閉鎖時等のオンライン学習のための整備であったが、学級閉鎖や感染等により登校できない児童生徒に、また、学級担任が登校できない場合など、オンライン等で学びができ、効果が図られた。また、密防止のための分散授業などでは電子黒板による授業を行い、感染防止対策が十分図られた。	総務教育係
15	学校の感染防止に係る環境整備事業	コロナ感染防止対策として、小学校の空き教室の活用による分散授業への対応するための授業用テレビ設置や、換気対策及びエアコン等の安定的な電源供給を行うため環境整備を行う。 また、小中学校における生徒・職員、保護者等の来訪者の検温管理を徹底し、コロナ感染防止対策の強化を図る。	R4.5.12	R5.1.31	7,045,361	7,000,000	・牟礼小特別棟網戸修繕工事:1,298,000円 (家庭科室、図工室、理科室、音楽室、渡り廊下) ・牟礼小コンセント増設工事:3,300,000円 (1~3階普通教室、にこにこ1~4組、理科室、音楽室) ・牟礼小手洗場センサー水栓取付:1,644,471円 ・サーマルカメラ購入:546,480円 (飯綱中2セット、牟礼・三水小各1セット) ・牟礼小授業用大型テレビ1台:256,410円	感染防止対策の換気を行うにあたっての網戸の設置や、水道自動水栓化等を行うことにより、感染防止対策が十分図られた。また、感染防止対策として行う加湿器やサーキュレーター等の使用に伴う電化製品の使用量増により電源設備の増設を行った結果、感染リスクが軽減され感染防止が図られた。	総務教育係
16	保育施設等環境整備事業	コロナ感染防止対策として、保育園における効率的な換気対策を図るためのエアコン設置や園児用の手洗い場の増設等を行い、保育環境の整備を図るとともに衛生用品等の充実を図る。また、子育て世代が利用する子育て支援センター内のコロナ感染防止対策として仕切り壁を設置し、安心して利用できる環境を整備する。	R4.7.16	R5.3.16	14,796,518	14,691,000	・子育て支援センター仕切り壁設置工事 ・南部保育園エアコン設置工事 ・りんごっ子保育園エアコン設置工事 ・三水児童クラブ水道増設工事 ・玩具用消毒庫購入:4台 ・シリコンマスク:60枚 ・抗原検査キット:520個 ・手指アルコール:100ℓ ・ペーパータオル	保育園、子育て支援センター、児童クラブ等の感染拡大防止のための対策が図れ、子ども達や保護者の安心・安全に繋がる一助となった。	こども保育係
17	避難所等環境整備	有事における指定避難所の感染防止対策として、 ・メール等での情報伝達(例:食料配給の時間や方法の周知)により避難所での3密を回避し、感染防止を図るための無線LAN環境整備等 ・コロナ禍における自家用車による避難者(車内待機)への対応として、避難者の把握のための屋外受付や食料配給場所(ストックヤード)を設営するための組立式テントの購入を行う。	R4.7.1	R4.9.26	1,410,310	1,400,000	・無線環境整備:一式 ・施設内LANネットワーク整備:一式 ・組立式テント:5張	指定避難所における感染予防対策として無線環境等整備したことにより、避難所内での感染リスクの低減が図られ、町民の安全安心につながった。 組み立て式テントの整備により有事の際の物資の搬出や避難者の受付環境等が整い、避難所としての機能が強化された。	生涯学習係
18	物価高騰による学校給食支援	コロナ禍における物価高騰等による小中学校の学校給食費について保護者の負担を増やさずことなく、安定的な学校給食を提供するため高騰する食材費の増額分を公費にて支援する	R4.4.1	R5.3.31	951,355	927,000	・事業対象者(児童生徒)への給食提供数:延べ133,937食	高騰した食材費の増額分を支援することで、栄養価等の質を落とさず、かつ保護者の負担を増やさずに給食を提供することができた。	学校給食係
19	公共施設の空調設備整備事業	コロナ感染症防止対策として、フリースクール・放課後子ども教室などを実施する施設にエアコン及び網戸の設置により、効率的な換気対策を実施することにより、放課後や夏休み期間中の子ども達、施設利用者等に安全で快適な居場所を提供する	R4.5.31	R4.11.30	4,684,680	4,600,000	・エアコン設置台数:4台 ・網戸設置箇所:113箇所	効率的な換気対策を実施することにより、コロナ感染症防止対策として、施設利用者等に安全で快適な居場所を提供することができた。	地域振興係
20	テレワーク・ワーケーション等推進事業	ウィズコロナ時代に都市部からの新たなヒトの流れを促進するため、しごとの創業や交流に関する事業や情報発信等実施することにより、都市と地域の両方で働ける環境づくりを目指す	R4.4.5	R5.3.31	5,407,930	5,400,000	○テレワーク推進事業(テレワーカー育成) 開催回数:6回、参加者数:延べ78名 ○ワーケーション実施事業 開催回数:3回、参加者数:21名 ○「いいづなコネクト」サイト管理運営事業 サイトへの記事の掲載:36回、町民ライター育成講座:4回	テレワークは、研修終了後に企業とのマッチングが成立し、新規にテレワーク業務を開始した。 ワーケーションは、季節や内容を変えることでニーズの把握等ができ、今後の事業展開に繋がるものとなった。 サイト運営は、町内の活動等を定期的に掲載することで、都市部への情報発信がより効果的なものとなった。	地域振興係

令和4年度 飯網町新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業実績及び効果検証等について

(単位:円)

No.	事業名	事業概要	事業始期	事業終期	総事業費	交付金 充当額	事業実績	効果・検証・課題等	担当課
21	新ヘルスプログラム推進事業	コロナ禍において在宅時間が多いことなどにより運動の機会が減少している中で、町民のスポーツや健康教室等を実施し、運動の機会の確保や健康増進を図る	R4.4.28	R5.3.23	1,998,700	1,900,000	○子供向けスポーツプログラム 開催回数:8回、参加者数:延べ188名 ○ヨガ教室 開催回数4:回、参加者数:延べ102名 ○健康教室(一般) 開催回数:4回、参加者数:延べ24名 ○健康教室(健康診断受診者) 開催回数:3回、参加者数:5名	運動の機会を提供することで、運動不足解消及び健康増進などの効果が得られた。	地域振興係
22	移住定住促進助成事業	コロナ禍における地域移住等の需要の取り込みを支援することにより移住定住の促進を図る	R4.5.2	R5.2.20	15,339,000	15,300,000	○移住定住促進中古住宅等購入費補助金 交付件数:7件、交付額:2,520,000円 ○移住定住応援リフォーム補助金 交付件数:9件、交付額:3,819,000円 ○民間賃貸住宅等建設補助金 交付件数:1件、交付額:9,000,000円	新たな地域移住等の需要の取組を支援することができた。	人口増推進室
23	行政ICT化推進事業	コロナ禍における職員の感染リスクの低減、新しい働き方の波及、業務継続による町民サービスの維持等のため在宅・分散勤務等を推進する。また同勤務に当たりコミュニケーションの効率化を図る	R4.5.26	R5.3.31	9,607,950	9,600,000	新型コロナ対策として在宅でも業務を実施できるようテレワーク端末を購入するとともに、電子決裁システムを導入した。 ・テレワーク端末購入台数:15台	テレワーク端末を導入したことで、在宅勤務が可能となり、新型コロナ感染症拡大の防止につながった。また、会議をペーパーレスで行ったことにより紙の削減につながった。	企画係
24	公共交通事業者支援事業	地域住民の足の確保のため、コロナにより経営に大きな影響を受けている町内タクシー事業者への支援を図る	R4.5.18	R4.6.10	410,000	400,000	・支援交通事業者:2社	公共交通網の維持とタクシー事業者の経営及び雇用の維持が図られた。	企画係
25	デジタル田園都市国家構想推進交付金	コロナ禍における新たな生活様式に対応した行政サービスを提供するため、住民向けアプリ開発等によるオンライン申請サービスなどのデジタル化を促進する。これにより、来庁時の滞在時間短縮や接触機会の低減を図る	R4.7.1	R5.3.31	54,668,320	26,800,000	住民アプリを起点としたオンラインサービスと生活情報の集約配信として、住民アプリ「なび いいづな」及びスマート窓口の運用をR5.1.18に開始した。 ・住民アプリ累計ダウンロード数:557件	住民アプリ「なび いいづな」の運用開始により行政を身近に感じ、つながりを再認識するための住民と行政をつなぐアプリとして活用されている。また、スマート窓口はアプリを起点として窓口業務をデジタル化したことで、様々なシーンでの住民サービスの向上につながっている。	企画係
26	いいづな子育て世帯臨時特別給付金事業	コロナ禍におけるエネルギー価格の高騰や食料品等の物価高騰により影響を受けている子育て世帯の家計負担を軽減し、子どもの健やかな成長を支援するための給付を行う	R4.11.10	R5.3.20	27,376,528	27,296,000	・給付件数:1,336件 ・給付総額:26,720千円 ・システム委託料ほか:656千円	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、エネルギーや物価高騰により負担が増えている子育て世帯に対して、支援を実施することができた。	子育て支援係
27	医療施設緊急支援(繰出金)	コロナ禍における物価高騰に直面する公立病院の経営安定を図るため、エネルギー価格の高騰分を支援する。	R4.4.1	R5.1.6	24,000,000	24,000,000	・令和4年度電気料合計:67,646,175円 ・令和3年度電気料合計:43,518,940円 ・差額24,127,235円	コロナ禍で患者の受診控え等による減収に加え、病院経営を圧迫していた電気料の高騰に対する支援により、病院運営の維持につながった。	飯網病院

令和4年度 飯綱町新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業実績及び効果検証等について

(単位:円)

No.	事業名	事業概要	事業始期	事業終期	総事業費	交付金 充当額	事業実績	効果・検証・課題等	担当課
28	飯綱町社会福祉施設等 価格高騰対策支援事業	コロナ禍における物価高騰に直面する社会福祉施設等が、施設利用者に対して安定的なサービス提供を継続できるよう、エネルギー価格の高騰分を支援する。	R4.12.1	R5.3.31	2,059,000	2,000,000	・支援施設:9施設 ・補助額:2,059,000円 (内訳) 高齢者福祉施設ほか社会福祉施設:5施設1,879,000円 医療機関:4施設180,000円	コロナ禍における物価高騰に直面する社会福祉施設等が、施設利用者に対して、エネルギー価格の高騰分を補助することで、安定的なサービス提供を継続できるようになった。	福祉係
29	温浴施設支援事業	コロナ禍における物価高騰に直面する温浴施設(指定管理施設)の事業継続を支援し、町民等の福祉の向上を推進する。	R4.11.1	R5.3.31	5,000,000	5,000,000	【天狗の館】 ・令和3年度光熱費:22,072,292円 ・令和4年度光熱費:29,268,620円 ・原油価格高騰による負担増額:7,196,328円 (内5,000,000円の支援)	コロナ禍における物価高騰および利用客減少のあおりを受け、経営困難に陥っている温浴施設に対し事業継続の支援を行い、町民等の福祉の場を維持することができた。	商工観光係
30	観光拠点施設支援事業	コロナ禍における物価高騰に直面する観光拠点施設(スキー場)の事業継続を支援する。 ・当該民営施設は、町民就労の場であるほか、宿泊業(民宿・ペンション経営等)にも寄与している。 また、学校教育の一環であるスキー教室の受け入れに貢献していることや地域交流の場として重要な拠点として支援するもの	R4.11.1	R5.3.31	5,000,000	5,000,000	【いづなりリゾートスキー場】 ・令和3年度光熱費:21,216,064円 ・令和4年度光熱費:29,435,768円 ・原油価格高騰による負担増額:8,219,704円 (内5,000,000円の支援)	コロナ禍における物価高騰および利用客減少のあおりを受け、経営困難に陥っているスキー場に対し事業継続の支援を行い、町民就労の場や地域交流の場を維持できたとともに、宿泊業の支援にもなった。	商工観光係
31	保育対策総合支援事業 費補助金	(厚労省:保育対策総合支援事業費補助金(保育所等におけるICT化推進事業)) コロナ禍における保育園と保護者との情報伝達を円滑に行うため、システムを導入し、保育所等におけるICT化の推進等を図る	R4.8.1	R5.3.17	4,292,640	2,700,000	・タブレット購入:21台 ・インターネット環境構築:一式	タブレット端末を購入し、ICTを活用した業務システムを導入することにより、保護者との相互連絡や、登降園の確認、保育の周辺業務の効率化ができた。	こども保育係